SEIKO

クオーツデジタルタイマー

取扱説明書

このたびはセイコークロック商品をお買い上 げいただき、ありがとうございました。 ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの 上、正しくご愛用くださいますようお願い申 し上げます。なお、この取扱説明書はお手元 に保存し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、予告なしに変わることがあり ます。

印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が、実際 の表示と異なる場合があります。

このタイマーによって生じたいかなる支出、損益、その 他の損失に対してなんら責任を負いません。

この取扱説明書を製造者の許可なくして変更・複製する ことを禁じます。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明 なことがございましたら、製品本体の裏面または底面に表示 してあります製品番号(品番)をご確認のうえ、セイコークロッ ク(株)お客様センターにお問い合わせください。

、PW 、KG など) (例:AM

フリーダイヤル

お客様センター $\delta\delta$

0120-315-474

http://www.seiko-clock.co.jp

発売元

セイコークロック株式会社

- ・1秒単位で99分59秒までセットできます。
- ・減算中、一時停止・再スタートを何回でも繰り返すこと ができます。(ポーズ機能)
- ・減算終了後、前回のセット時間が自動的に表示されます。 (リピート機能)

製品仕様

- 度 : 99分59秒セットの場合 ± 10秒以内
 - (気温5 ~35 で使用した場合)
- ・使用温度範囲: -10 ~ +50
 - (但し、表示判読可能温度範囲0 ~+40)
- ・セット時間: 最大99分59秒まで秒単位でセット
- : 電子音(オートストップ約16秒) ・アラーム ・使用電池 : SB-F9 1個 (電池上の表示 LR44)
- ・雷池寿命 :約1年(1日2回使用した場合)

上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

注意

この製品にはマイコンが内蔵されています。静雷気等によ り表示不良等の誤作動をすることがありますが、故障では ありません。その際はリセットボタンを押してください。

注 意

台所など水を使う場所でご使用の場合は、タイマーに 水がかからないようにご注意ください。タイマー内に 水が入りご使用できなくなる場合があります。 危険ですのでひもを持ってタイマーを振りまわさない でください。

セット時間を新たに設定した後、START / STOPボタ ンを押さないで3~4分放置しておくと、液晶パネル の表示は前回セットした時間に戻ります。

各ボタンを押すたびに、"ピッ"と確認音が鳴ります。 ただし、タイマー減算中は1~0の数字ボタンを押し ても確認音は鳴らず、セットできません。

エラー音について

秒を60秒以上にセットしてタイマーをスタートさせ ると、約2秒間エラー音(ピー)が鳴ります。



各ボタンは指の腹部分で押してください。爪で押すこ とを繰り返すと、ボタン下のスイッチが傷みタイマー が故障する原因となります。

液晶パネルについて

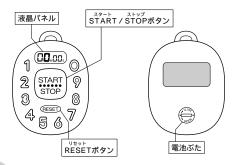
液晶パネルは約5年を過ぎるとコントラストが低下し て数字が読みにくくなることがあります。

- 0 (氷点)以下では、液晶表示の反応がおそくなり
- 50 以上になると、液晶パネルは黒くなります。

ご使用方法 ▶



(タイマーにより外観が異なりますが、操作方法は同じです。)



1. 電池を入れる

(ボタン型電池 SB-F9 1個) コイン状のものを電池ぶたの溝に合わせてOPEN L の方向に回し、電池ぶたをはずしてください。



⊕ 側を上にして電池を入れ、電池ぶたをCLOSE の方向に閉めてください。

(絶縁紙がついている場合は絶縁紙をはずして電池を 入れてください。)

アルカリボタン型電池に触れるときは、電池の側面 を持ってください。

電池の (+) (-) 面を同時に素手や金属製ピンセットで 持たないでください。

雷池が使えなくなる原因になります。

HOW TO USE

FFATURES

The timer can be set to count down up to 99 minutes 59 seconds

While the timer is counting down, the temporary stop and restart of the timer can be repeated by pressing START/STOP button. (Pause function)

When the timer finishes counting down, the time set previously is automatically displayed. (Repeat function)

(The position of the button may differ depending on the model.)

1 Press the RESET button.

The display will become 00 min, 00 sec.

- 2 Set the desired amount of time for the timer by using the numeral buttons 1 to 0.
- 3 Press the START/STOP button to start the timer.
- 4 When the set time is up, the warning sound beeps. To stop the warning sound manually, press START/STOP button.
- 5 Pause function (Temporary stop)

To stop the count down temporarily while the timer is counting down, press START/STOP button.

When the button is pressed again, the timer restarts counting down from the time remaining.

2. RESETボタンを押す

液晶パネルの表示が 00M00s になります。

(**80.**00.)

3. 時間をセットする

1から0の数字のボタンを押して、測る時間をセット してください。

例.1分セットの場合100と押す。 99分59秒セットの場合9959と押す。

4. タイマーをスタートさせる

START/STOPボタンを押すしてください。 減算中は M と S が点滅します。

(**99**,58)

5. タイマーが終了する

減算が終わるとアラームが鳴ります。(約16秒間) アラームを途中で止める時は、START / STOPボタン を押してください。

アラームが止まると前回のセット時間が表示されます。



6. ポーズ機能(一時停止)

減算中、一時停止するときはSTART/STOPボタン を押してください。

再び押すと、停止していた時間から再スタートします。

減算中: M と S が点滅

停止中: M と S が点灯(点滅しません)

If a time is newly set for the timer but the timer is left untouched without pressing START/STOP button, the display will automatically return to the time previously set in 3 to 4 minutes.

Precaution when pressing the buttons

To press the buttons, be sure to use your finger pad. If the buttons are pressed repeatedly with finger nails, the switches under the buttons will be damaged, causing the timer to malfunction.

When the buttons are pressed, a confirmation sound beeps. While the timer is counting down, however, the confirmation sound does not beep as new numerals cannnot be input until the count down is completes.

Note on the warning sound

If the "second" display is set with more than 60 and started. a warning sound beeps for approximately 2 seconds.

BATTERY CHANGE

(LR44 button-type battery is used.)

Battery life: Approx. 1 year.

1. Turn the battery hatch on the rear of the timer in the direction of "OPEN" to remove it. (counter-clockwise)

Then, take out the old battery.

2. Insert a new battery.

Be sure to set the battery with its + side up.

3 Replace the hatch and turn clockwise to close

必ずお守りください。安全上のご注意 ▶

介 警告

<アルカリ電池について>

- (1)ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- (2)万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- (3)電池を取り外した場合は、幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

<ポタン型電池について>

- (1)タイマーに使用しているボタン型電池を取りはずした場合は、幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください
- (2)ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂などの原因となります。
- (3)万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、 眼に入ったときにはきれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

注意

<設置場所について>

落下や転倒により、けがおよび器物を破損する恐れがありますので、振動のある所 や、不安定な場所には設置しないでください。

介注意

<電池について>

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- (1) (+) -) を正しく入れてください。
- (2)製品仕様の電池寿命を経過した場合は、タイマーがまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してください。また、タイマーを使わないときは電池をすべてはずしてください。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておくと、他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等でタイマーや、周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- (3)この電池は充電式ではないので充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
- (4)電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。
- (5)直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。また使用済みの電池は、速やかに処分または幼児の手の届かないところに保管してください。
- (6)タイマーが動かない等の場合、電池端子が汚れている場合があります。やわらかい布などでクリ-ニングしてください。
- (7)添付の電池は工場出荷時より付けられています。タイマーの電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

<磁石について>

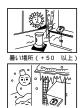
- (1)裏面に磁石が付いているタイプは、鉄製のホワイトボード等に付けることができますが、衝撃・振動等で落ちないことを確かめてください。
- (2)磁石面と磁気カード(キャッシュカードやフロッピーなど)を重ねると磁気カード に記憶されている内容が損なわれることがありますので注意してください。

必ずお読みになってからご使用ください。 使用場所・お手入れ ▶

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。

機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は業務用ではありません。



寒い場所(-10 以下)

振動のある場所

湿気の多い場所

温度が + 50 (50度)以上になる所や直射日光のあたる 所。

例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。

温度が - 10 (氷点下10度)以下になる所。

「空気中に舞い上がったごみが接点に探まってタイマーが 止まったり、音が鳴らなくなることがあります。

大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。

「磁力の影響で進み、遅れを生じたり、タイマーが止まることがあります。

浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。

振動のある所。不安定な所。

工場、台所など多くの油を使用する所。

{ 霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、タイマー が止まることがあります。

ビニール系素材の壁や敷物等の上。

壁や敷物およびタイマーを汚したり傷めることがあります。

お手入れについて

長くご愛用いただくために、2・3年に一度の点検・調整(有料)をおすすめいたします。販売店にご相談ください。

ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。 殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。 変色、傷の恐れがあります。

枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。

よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶきしてください。

お客様が分解しますと、修正不可能になる場合やけがの恐れがあり大変危険です。また保証の対象外となりますのでご注意ください。

保証・アフターサービス▶

このタイマーはメーカー保証です。

保証の内容については別紙の保証書をご覧ください。

尚、保証書は日本国内のみ有効です。

また、アフターサービスも海外ではできません。

保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、お買上店がお預かりしメーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修 理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。

このタイマーの修理用部品は、3年間保有しています。

この期間は原則として修理が可能です。

修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠なタイマー本体の部品です。 修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また修理可能な場合で も元通りの精度にならない場合があります。お買上店とよくご相談ください。 修理のとき、部品・その他の付属品は、- 部代替部品を使用させていただく こともありますので、ご了承ください。

保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃、諸掛り費用をお客様にご負担いただきます。代金が標準小売価格を上回る場合があります。

保証期間中・経過後とも、修理品はお客様がお買上店にお持込みいただきます。 修理を依頼されるときはお買上店にご持参ください。

ご不明の点はお客様センターにお問い合わせください。

液晶パネルについて

液晶パネルが破損した場合、ガラスおよび中の液晶には十分注意してください。 万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

皮膚に付着した場合

付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。

目に入った場合

きれいな水でよく洗い流し、最低15分間洗浄したあと、医師の診断を受けてください。

飲み込んだ場合

水で良く口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出したあと、医師 の診断を受けてください。

見る方向により表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。

温度が高くなるとパネルの色が黒くなり判読できなくなることがあります。

液晶パネル面に触れないでください。表示が薄くなったりムラになることがあります。 しばらく放置しますと元に戻ります。

故障かな?と思ったときには ▶

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考に お調べください。なお電池は買い置き品でなく、新規購入品をご使用く ださい。

症状	考えられる原因	処 置
タイマーが動か ない。	・電池が入っていない。 ・電池が正しい向きで 入っていない。 ・電池接片の導通不良。	・指定の新しい電池を、 電池の向きを確かめて 入れてください。 ・接片の表面を拭いてください。